ハンパな集会ニュース2号

1982 8・1

フォーク・ロック その他 出演者決定

東アジア反日武装戦線についていろんな考え、立場、関心をもつものが一あからさまに、かつおおっぴらにしゃべり、うたい、表現する、型破りな集会として、9月5日の〝ハンパな集会〟は企画されています。さて、そのうち、演しものの部分は、次の通り 出演者

▼おどり&うた 花柳幻舟さん
家元制り天皇制と斗う孤高の旅役者！

▼ロック 岡本民とザストライキ
下層労働者の怒りを歌う岡本さんとロックバンド

▼脳細胞バンド 反戦ロックに向けた現実的びび！

▼フリージャズ 山本公成&デカルコマリ&小西一平（フリーパフォーマンス）
映画ゲキ帝国の音楽担当者。日常を切りさく音。

▼フォーク 平田隆さん
神戸の街を歌う。港岸現代のバラードが出色。

▼ホンヨウウン 変りなおっちょこちょいパリと歌う熱い街「猫飼野」のシンガー

▼豊田勇造 第三世界ジャマイカの音楽しゲエを日本語で歌うか？

▼中川五郎 ワイセツ裁判を斗う根性。

以上のような、個性あふれる面々が、それぞれのジャンルで、自己の集会参加を表現します。

どんな順番で出演するかは次回事務局会議できめる予定。

9月5日までの予定
・8月8日7時 於事務局会議・12日・支援連キラバン報告の会。25日 第3回相談会 いずれもつゆくさ小屋！

核となるものとしての〝シンポジウム〟の内容をどう深めるか？

7月28日 第2回相談会報告

7月28日（水）PM7～10 第2回相談会出席28名（年代別では50、60代7名、40代8名、20代9名と各世代をまうら。そして男19名、女9名ーちょっとすくないー）

× × × × ×

さて、まず6月29日以降の経過について みんなで刷り上ってきた宣伝チケット2万枚を2つ折りにする作業をやりながらー

1. 出演者確定（上記） 2. ニュース1号作成 チラシビラ2500枚・マスコミ等への記事掲載依頼状送付ー28日相談会通知の作成と発送 3. 宣伝チケット2万枚外注。4. 前売券1000枚作成 5. ポスター200枚作成 6. 会計収支（7/31現在の支出・会場費内払も含め約12万円。収入（賛同カンパ）約21万円）などを報告。

宣伝チケット 100円引の入場券だが、ビラとして効果的役割を果たす様、美しく手頃な形。2万枚という数でもわかるように、ともかく知己友人にまいてまいてまいてまくる為のもの。一人数百枚を受け持って更にそれを30枚、50枚と分けて預けてひろげてほしい。

ポスター 大きさ27cm×70cmの細長型。すごく目立つシルクスクリーン四色刷。Y君を中心とするスタッフが数日間徹夜でつくりあげた苦心の作品。枚数200枚限定。京阪神の喫茶店・フリースペースその他への重点貼付用（担当大阪O君・京都I、K君 神戸T君、）

立間立元券 （黒地に金文字でいかにも値打ちがありそう、うわあと感嘆の声）賛同人はともかく10 以上を受け持つ。担し残券は返却してかまいません。（系 E）

精算はなるべくその都度を希望。右記の3つの配布を引き受けて下さる方、電話を下さい。

× ×

つぎいての試題は、シンポ。

これは持参すると、Iさんの作文は自らの立場としての①に重点がかかっていた。自分の意見を絶対化しまとめるのはできるが、それを相対的に見直したり、さらに自分と違う他人の立場や意見を肯定的主張としてまとめるのはエライコッチャーと頭をかきながらの報告。叩き台草案をつくってくれたI君の苦労に感謝。）

× × ×

つづいて脳細胞ロックグループから文書で「〝私達はこう考えます〟へその小見出しをあげると）1. 日帝、日本人による侵略行為は過去の事ではない。2. 天皇ヒロヒトを処刑せよ 3. 反日への弾圧はオレへの弾圧、貴方への弾圧。4. 反対という言葉までないちがいとする、ちょっとはきちがえた大衆性について 5. 反日思想への疑問、6 反戦ロックにむけてし」が提起された。

ついで、京都集会を準備しているK君から参考までにと、その実行委呼びかけ（大逆罪の復活ー死刑重刑攻撃への反弾圧戦線の確立を！）との朗読があったあと、シンポジウムのリハーサ

▼今後ますます印刷その他作業に助っ人いります。ビラなど手伝うというか、連絡方法と共に申し出下さい。06 687-4089

ル的に行う事で討議を進めるという事になった。

討議というか発言の2つを紹介すると（メモをとらず印象が片寄ってるかと思いますが。）

㋑ 例えば、彼等の思想と行動が提起した、Ⓐ、運動者の国際連帯の中身の問題 Ⓑ、日本の労働運動、市民運動等の問題 Ⓒ、爆弾闘争の問題、Ⓓ、最終的に自決する事を決意して行動した問題 Ⓔ 自己否定の運動という事をどう評価するか。それも原則論から戦術論までを考慮するそれぞれの組合せだけでも30数通りの立場が出てくる。

㋺ それぞれの立場は、それを主張する当人にとって正しいという事であって、その他が全部を定されるということにはならない。矛盾する様であるがその肯定、または否定はそれぞれ両立しうる

㋩ 東アへの、例えば①④とある評価をランクづけするような討論はネモである。（ちょっとの動きが）

㋥ 自分は安全なところで暮している。ましてきびしい日常活動をもなし得ていない。そんな自分が、彼等に連帯するとはいいきれない。思いと体とが分離している。そんな大部分の人の問題が問題にされねばならぬ。

㋭ 発言が㋑②の立場に偏重する問題をどうするか。

㋬ 気軽にあつさり意見が出せない様な固苦しい↓↑ムンイキをまずとりはらうしやべり方の努力を。

㋮ 主張は日常会話風に平明にしゃべらんとアカン。（漫才風もエエナー）

㋯ 「私と東アという事で違う立場の人にしゃべってもらったら。」

延々一時間あまり、ケンケンガクガクの大騒動。結局、小委員会をつくって、そこでより具体的に決めることになった。

1分間アピール

政治的また社会的にはきわめて深刻な東アの問題を、ざっくばらんに大声で語り合う為に、今までにはなかった新しい集りのやり方を創造しようというのが今集会の特色だ。中でもプログラム中約一時間とる予定の「一分間アピール」に期待したい。飛びぐりも含めた参加者が一人一分間与えられた間内での朗読・スピーチ・寸劇・合唱・シュプレヒコール・プラカードなどの表現で自この意見を表明します。その一分間に凝縮した自己表現・なにをやるかを、**そろそろみんなで考えておくこと**。そして申出を。

獄中からのメッセージ

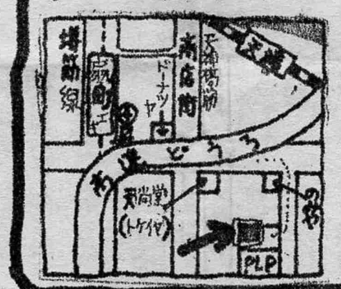
今集会の一つの核として獄中者からのメッセージ（大道寺・黒川・片岡・荒井さんと大森さん）を音響や映像説明などの効果等演出を工夫し。これは女性達数人が私もやりたいとの事で、小委員会ができました。（照明経験者募集）

☆ さて集会の全体プログラムその他、決めねばならない事がまだまだたくさん残ってます。次回は——

次回の集りは

8月8日(日) 拡大事務局会議

★8月25日(木) 第3回相談会



いずれも場所は
共同小屋つゆくさ
時間は6時半
どなたでも
どうぞ。是非
TELは
06-353-8956

各地からの便り

■ 過去現在に亘り、アジアからの収奪により繁栄を築き、日々「平和」に生きる我々日本人の有り様を問うため、侵略企業を撃ち、天皇を殺そうとして「平和な市民社会」の虚構をとびこえた彼らの本物の過激さに、一キリスト者として心を動かされます S・T

■ 胸に深くおちてくる呼びかけ、よくぞ発起して下さいました、と申し上げます。A

■ いろんな立場の人が参加すると思いますが、ヤジ馬だけはダメです。人民にかかわる事にヤジ馬などもっての他です。H

■ モノ分かりのよい者だけの集会にならない事を願ってやみません。K

■ 腐敗＋収奪＋民権剥奪を許せません。御健闘を祈ります。T

■ 銃や爆弾で変革を生めるとは思いません。しかし彼等に関心はあるし、裁判にはなおさら関心があります。K

■ 最近更の売れゆきが悪いのですがぜひカンパさせて頂きます。H

■ 当日は仕事のため出席不可。寸志を添えます。自分の事だけしか眼中にない軟派連に比べれば、彼等の国や、社会を想う姿勢は評価します。がその手段・方法は個人的には全面的に拒絶したい。 死刑廃止の立場と野次馬的立場とを兼ね備えて参加したかったのですが。 K

■ 何しろ片田舎の公務員の立場で、名前は控えさせて下さい。気持として三口分送ります。 Q

■ どの様に反対するのかという事が自分の中で見えていなかった。8日には支援連が当地へ寄るそうなので、伺って話を聞きたい Y

■ 私達が本当に反体制を行使する時に、私達に対して既に、資本体制は死刑判決をしているのです。 M

■ 大正の末、知り合った運動家が絞首台上に露と消え、無期の者は獄中死されて、六十数年を経た歳月を憶うとき、目頭が熱くなり、それらの方が私の名を呼んでる様に想います M

■ 思いのこもった呼びかけ文と、一々ねいな一筆がきに感動して…わずかですが使って下さい。 T

後記

▼ 9.5ハラハラ大集会賛同者名は次号（8月初旬発行）に発表させてゆくつもりです。▼前売券をぜひ取扱って下さい。お申出を（電06-(0)-八九）▼当日の〈一分間アピール〉出場者募集しています。当日でも受付ますが、時間制約で予定数以上は打切らねばなりません。ハガキで早くお申出を ▼9.5集会終了後その会場で、懇談会を（懇親の）一時間ひらくこと企画してます。（楽しい）弁当とビール位を実費で。（天）

東アジア反日武装戦線に連帯し、
あるいは異議を唱えて資料支援し、
または死刑廃止闘争に反対し、
その他野次馬でもなんでもともかく
関心をよせる者みんなの大連合
（発行）
連絡先：堺市田出井町1-2-304 谷口方
TEL 06-687-4089